



新潟県

公民館月報

昭和51年4月号

発行所 新潟県公民館連合会
【新潟市一番瀬通町・県教育庁社会教育課分室内】
【電話・(新潟) ☎ 6111 内線 326】【振替新潟 4094】

発行人 会長 石井 耕一
編集人 事務局長 本田 清

【定価1部 50円 年 600円】

闘 争

見物人が多かろうと少なかろうと

勝つてよるこぶものも勢子
負けて口惜しがらるのも勢子

牡牛らは白い眼を見開き、黒い
角を激しく突きたててせめぎあ
う

牡牛らにとってたたかひの土俵
とはなにか

闘争本能を剥き出しにする場
エネルギーを消耗するだけの場

そこには決して見えないが、確
かに実在しているもの、人間た
ちの驕りと小さい野望の渦

(写真は山古志村の闘牛) (本)

県議会で採択された陳情書

陳情書

新潟県知事

君 健男 殿

陳情者

社団法人 新潟県社会教育協会・新潟県社会教育委員連絡協議会・新潟県公民館連合会ほか八団体

新潟県立社会教育会館建設について

わが国近來の産業経済の飛躍的發展や、物的生活の豊かさ、国民寿命の延長などは驚くべきものがあり、建国以来のよい時代ともいい得ましょう。

しかし、一面この豊かな時代における人間の正しい生き方に関連して、多くの疑問や問題のあることもご承知のとおりであります。

ここに、人間一生を通じての社会教育——生涯教育の新たなそして重大な意義と使命が強調される所以があります。

社会教育は、住民ならびに関係団体の自主的な活動が本然の姿で私どもも、それぞれ主体的に各分野で独自の目標のもと懸命な活動を続けてまいりました。

しかし、自主的団体の力には限度があり、特に社会教育の場となる施設の建設等の条件整備は行政による援助に期待するところ多大であります。

私どもは、百余年の歴史をもつ近代学校教育に比し、社会教育に対する投資支援の貧弱さに現今の世相に照らして、大いなる憂いを禁じ得ません。

私どもも、一段と努力いたす所存であります。県におかれてもこの際緊急に新潟県社会教育の拠点となる会館を建設していただきたく、関係団体連署して陳情いたします。

主 旨

新潟県立社会教育会館を建設くださるよう陳情いたします。

理 由

1. 近來日本の産業経済の飛躍的發展と物的生活の豊かさの中で、生涯教育を旨とする社会教育の振興充実が格段に重要視されてきたこと。
2. 県内社会教育施設が甚だ不足不備であり、特に中心的県立社会教育施設の建設は多くの県民および関係団体の多年渴望するものであること。
3. この施設は各種社会教育に関連する行事、事業が実施でき、全国および県内の関係資料図書を集積保存する機能と設備を具備されたいこと。
注. 少なくとも下記を完備いただきたい。
ホール、集会室、講座室、資料室、図書室、展示室、視聴覚室、応接室(ロビー)、事務室、軽食堂、駐車場
4. この施設に全県組織をもつ社会教育関係団体の事務局を収容して、各団体の活動強化に資し、各団体の事業活動の協力、連絡調整、調査研究、情報交流の場を提供いただきたいこと。

拠点確保への道程

県社会教育会館の建設

本会など連署の陳情が採択される

県社会教育協会、県公連など社会教育関係十一団体
が、県に対して要請した「県立社会教育会館の建設に
ついての陳情書」が、四月県議会で採択された。
県では昭和五十六年度をメドに「社会文化施設」の
建設をきめ、すでに他県の類似施設を視察するなど実
際の建設調査活動に入っているが、この施設の運営お
よび機能をどういう性格にするかが、当面の課題とな
っており、このたびの「社会教育会館の建設要望」が
今後「社会文化施設」建設設計構想の内容の一つとし
て採り上げられることが期待される。別稿に同陳情書
のあらましを紹介する。

解 説

陳情書の理由に示している「社
会教育会館」的施設機能を備えた
ものとしては、すでに近県では富
山県の県立社会教育会館、石川県
の県立社会教育センター等があ
り、それぞれ特色ある機能を發揮
し有効に運営されている。
この両県の施設ともに、それぞ
れの県立社会教育会館構想を社会
文化施設構想の中に明確に位置づ
け、今後、われわれ自身の熱意で
どのように発展させていくかが当
面の重要課題である。

県公連事務局が主要な社会教育
関係団体事務局が併置されてい
ることから関係機関団体との連携
もよく、有機的に多様な成果を生
んでいる。
たとえば富山県では、社会教育
関係団体の事業補助を出している
ほか、事務局を維持するための人
件費を県所有の有形な有価証券の
果実でまかなうという思い切った
処置をとってバックアップしてい
る。

バラエティに富んだ品ぞろえ



電田のあられ

おせんべい

米菓の総合メーカー

電田製菓株式会社

本社・工場/新潟県亀田町元町1の3の5 TEL(0253)82-2111(代)
支店・営業所/東京・大阪・名古屋・札幌・福岡・仙台・静岡・長野・
金沢・広島・鹿児島

実践記録シリーズ

⑪

「実践記録シリーズ」に登場した皆さんの中からNHKテレビに出演していただくという企画がすすんでいます。

テレビ利用学習

「学級だよりも発行して」

学習を効果的にするために、学習「学級だよりも」を発行し、これら学習者に配布する資料を、各校にも提供し、公民館活動の理解と協力を得ようとしています。



豊栄市中央公民館

「今日何かな」の学習課題は何か
メモをとってテレビ視聴

団地の若い母親

新潟市と隣接する豊栄市は、急激な人口増加に伴う都市化のなかで、日常生活環境の変化による教育的に課題が生じていくが、社会教育に配慮しなればならない課題が生じてきました。この課題から都市化のなかで特に若い母親の社会教育で、行なう学習活動への参加を多くし、社会教育の底辺を拡大していく。

く計画をすすめています。社会教育の学習形態の一つとして、視聴覚教育に重点が置かれると、新市域である団地に住む若い母親を対象にテレビ放送を生かした家庭教育をめざして、学習者定員十七名で放送利用学級がスタートしました。

学校とも連携

そして、社会教育で行なうこの必要資料の紹介、助言を含め

学習を効果的にするために、学習「学級だよりも」を発行し、これら学習者に配布する資料を、各校にも提供し、公民館活動の理解と協力を得ようとしています。

「子ども」の人格形成に母親の影響の大きいがわかり、今までの子どもとの接し方、そして、母親自身の教養という点で反省させられた」という感想もきかれ、ほかに教育テレビ観のほかに教育価値としての認識が高



学習のあい間にレクで楽しむ

いよいよ佳境に入ってきた「実践記録シリーズ」県外の公民館人からも注目されています。今後もしどしどしい実践記録をお送りくださるようお待ちしております。

受贈したVTR
乏しい手紙では、録画テープ購入費が大部分ですが、大型のVTR機器の寄贈を得て助かりました。放送利用学習の輪を拡大していくためには、人的体制、VTRなど機器の整備拡充が必要です。来年度も現在の学習者全員が放送利用学習の継続希望です。学習資料の作成や学習準備などに多くの時間がかかりますが、担当者が骨組みがかりますが、担当者がはげまされません。

公民館職員が自ら動くだけでなく、放送利用の個人学習が深められ、自律的学習が展開されるよう学習者に自主的な学級通信をすすめるために今後とも力をそ

（豊栄市中央公民館 森田 浩市発）

全公連20年史・稿

内容・序章 公民館の創成と発展
第一章 全国公民館連絡協議会の創立・第二章 全国公民館大会
第三章 単行法と社会教育法の改正・第四章 国庫補助金の増額対策・第五章 優良公民館の表彰等
A5版 二百三十六ページ
一部 八〇〇円
（送料別）
由込地区公民館事務局

新潟県社会教育講師紹介資料

講師のプロフィール
内容・B5版・32頁
●項目 顔写真・氏名・現職住所電話・生年
●日中最終学歴・社会教育関係の経歴・現在の活動（著書等を含む）
●専門領域
●実費 一筆二五〇円
●送料
●申込先 新潟市一番堀通第一分館新潟県社会教育協会

津南町公民館

盛況「長生学園」

作り、うたい、発表する

津南音頭も

生まれて

長生学園と云うのは、津南町公民館で開設している高令者教育の通称である。発足は昭和四十一年老人学級としてであり、この名称は当時から指導頂いていた長野原伊那市の小林文政先生の養生学園にあやかって老人たちの自由な学園を考へてのことであった。三十九年から準備期間があったが、開設とともに熱心な参加者を得て活潑な学習活動があった。たとえばこの学級で作られた「若がえり体操」や、「いき町の歌」が、この参加者を指導しながら見沼四郎先生によって作曲を完成されていったことなきいまでも語りどころとなっている。

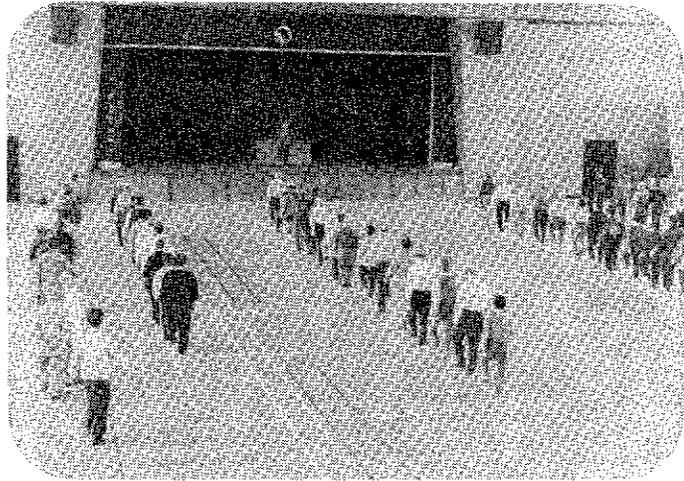
昭和四十二年、私設財団法人の民権入塾で、学園はその後種々な事情もあって自然休園となつた。四十八年私財の場を退職し町の社教指導員として再度公民館に復帰することになったが、奇しくもその年高令者教育の開設が予定されていて私が担当することになったのである。私は当時

思ひ出が残っていたし、老人クラブ、年間日教十五日前後、総時間としての接触の中で長生学園を懐かしく思ふことは言はしてはいたが、多少の自信もあつた話である。

福社と社教の併立
予算は二十二万円、人員は五十人、年間日教十五日前後、総時間七十時間程度、対象は町全域の六十以上の希望者とした。老人クラブを母体と呼びかけて見ると、予定を大きく超え八十数人となつてしまつた。適正人員ということもあるが、教室の増設も無理な状況では、その人員でも出来る学習

福祉と社教の併立

況では、その人員でも出来る学習



〔大ホールいっぱい、まず軽い体操から〕



〔クラブ活動の話がはずむ〕

方法を考へることとして受入れた。①古い経験を見直し、自信をとりもつ。②未経験の学習に五十年の現学級は在籍五人と謙虚に取組み新しい人生を見出さなつた。参加態度は積極的。③そのためには、講義一辺倒で、私が民権業務の中で福祉社とせよ、実践的なものに力をおこ教育が併行されていらないこと。④老人の心がけ的、お説教的、不備を痛感していたことをこの人たちが立証してくれた思いであつた。

古いこともしらべる。一日の口説を大まかにいうと、まず体操、そのあと館長のおはようみなさん。二つについて「連絡を意見交換」、これから本題で学園生の発表二入程度、議決と定章、クラブ活動、昼食時間は一時間休んで一日四時間半の学習時間となつていく。このうち発表は毎日一人十五分として順番待ち、作品の展示、演技、文章による発表も加味して行つた。クラブ活動は、手袋、カメジ、盆歌、菊づくり、手芸、民謡とあり、毎週一時間をおこなつた。園外のものとは違つた。園外「光緒」がある。クラブ活動では学習日以外に独自の計画を持つことも時折ある。とかかくこの人たちが自分の意志を歩き出すことを期待している。私どもはその第一歩を踏み出す勇気を促すことに懸命である。私たちが提供する学習の不備や、町に多く残っている未参加の老人の苦悶もこの解決の糸口を見出せると思つた。

歌い、作り、歩き出す

次に学習内容であるが、実施してきたことを羅列してみても教へたわいのない基本目標だが、とにかく老人コンプレックスからの脱却であり、その裏づけとして孫たちにも手はきしてもらつた。それだ。現在の生活の中で、手をつけれられる事柄に焦点をあてたいのき方自体を開発することをねがふ。みんなで歌も歌う、絵も描く、ねんご、押し花もする。

たわいのない基本目標だが、とにかく老人コンプレックスからの脱却であり、その裏づけとして孫たちにも手はきしてもらつた。それだ。現在の生活の中で、手をつけれられる事柄に焦点をあてたいのき方自体を開発することをねがふ。みんなで歌も歌う、絵も描く、ねんご、押し花もする。

津南町社会教育指導員・滝沢 秀一発

投稿歓迎

感想文でも結構、折にふれ「寝るにん」を走らせてくたさう。採用文には粗品を差していただきます。

編集部

私たちの活動と魂の拠りどころ
県立社会教育会館の建設を実現させよう

新井市の場合

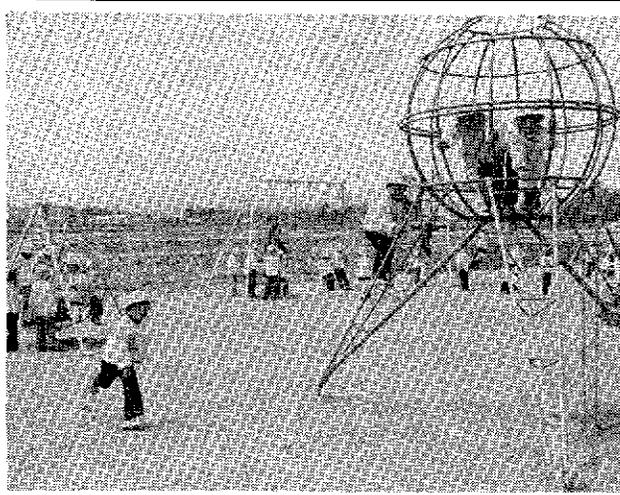
公民館とコミュニティー

自治省指定地区でとりくむ

高波 孝

私たちが町、新井市ですが、現在それが住民に自治省指定のモデル...

夫をめぐって満足したのが、一部の住民は、社会福祉...



【新井市のモデルコミュニティー地区で】

新しい近隣社会を成長させるた... 新井市では、現在それが住民に...

新井市では、現在それが住民に... 様々な領域にわたって、各種の...

社会教育を住民サイドからもう一度見直し、回り道であっても...

めを主体として新しい地域づくり... を行なう話し合いを重ね、その中...

あなたならどうしますか

質問

ギターの夜間練習

私たちが、ギターが好きで... 練習を行なっています...

公民館では、夜間の開館... 練習の貸出しが困難であること...

回答

規則を守ればOK

公民館の規則で、練習団体... 練習を認めています...

公民館関係法令集 公民館関係法令集 公民館関係法令集... 公民館で作成した資料や... 公民館関係の諸会議にご使用ください...

感謝の念でいっぱい

安塚町婦人学級生 内山 八重子



「公民館活動」この言葉が私の生活に密着したのは……農家の嫁には「読む」「書く」は縁のないもの、そのみか「〇〇の嫁でも働きた、それにひきかえオラの嫁は」……耳にタコができるほど聞かされた、また黙々として働く

だけが美徳とされてきた時代。初めて婦人会の会合に出席できたよる。それから数年後、このグループ活動仲間入りをする機会を得た嬉しさ。その頃からこの「公民館」が私の心の太陽としていつも潤いと熱いを与えてくれるようになり、学習内容から講師に至るまで、すべて私たちの希望を叶えようとするのみならず、会の育成から老人問題に至るまで、その他、種々のシニア活動にと夜を徹し、またよりよい生活を

私の生きがい

柏崎市中央公民館婦人大学セミナー受講生 柴野 和子



私と公民館との出会い。それは今から四、五年前中央公民館のスマートな建物が出来上がった直後、市民合唱団に参加した時からです。以来私の身辺も徐々に自分の時間が持てるようになり、今では家庭内仕事と生活の場、公民館

は学びの場と二本の線は平行して私の毎日にかかすことの出来るものになりました。現在生かしている講座は中年婦人対照の婦人大学セミナーに一番のポイントを置き、その他婦人会活動や市民合唱団の練習場として大いに活用させていただいています。でも私は暇つぶしに公民館に通っているのではなく、何かを求めて仕事をめりくりし、キリキリ舞いしながら僅かな時間を積み出して飛び出してゆくのです。

土曜放談の楽しさ

柏崎市中央公民館の受講生 齋藤 恒雄



私が柏崎公民館の催しに参加するようになってから一年になりました。最初は家内が誘われもつな性格好で、何んとなと出掛け始めたのです。「寿大学」そして「納涼談話」それに続いた「土曜放談」

と、余程の行事と重ならない限り出席するようになり、単的に言って面白く楽しいからです。暑い夏、夜の一時を気楽な格好で出掛け、明治時代からの流行歌の流れを時代想と噛み合わせた歴史として教えられる、その裏面に酔ったり、昔の郷土食を珍しく味わったり、知らなかつたこと、珍しげに、古く新しいもの等、数々のことに触れさせて貰い、納涼談話の楽しさを味わいました。ところが、夏が終っても、同趣旨で拡張した形態で、毎土曜日の午後

私と公民館

参加協力賞もの

中条町公民館婦人講座受講生 高橋 澄子



私にとって公民館は、子供の乳児検診が注射に行く所、そして牛一回秋の文化祭の展示場として見学に行く所でありました。そして、子供が大きくなってからは、とんと縁のない所、なんとなく敷居の高い所というのが卒直な実感

でした。ところが、明尚先生の奥様に「公民館で古文講座をやっているんだけど、いらっしゃいますか」とお誘い頂き、何となく出席したのが四、五年前、今では高橋先生の毎月一回の講義を楽しみにしております。また年一回の研修修習行も、平泉・鶴岡・会津・京都等地を、歴史の故里を尋ね歩き楽しい思い出を重ねております。そして、婦人講座の生花、習字、手芸にまで手を広

の一時を土曜放談という名で続けられたのです。出席者も話合い希望を述べて、各界・各層の中で必ずしも世にいう名士、大先生といわれている人だけに止まらずに、一人をお願いしゲストとして迎え、話合いができたことが、表に多面的な面白さがあったに思っています。何かを任せている人は、地位名前に拘らず、それそれ表に立派な職目資格に突きつけられたものを持っていることを必ず教えられました。放談の名称が示す如く、気楽に話せる中に、より真実味ある表と裏、新しいこと・珍らしいこと、語り・聞き、各界・各層の特色の数々を噛みかして貰いました。楽しかった、またに勉強になりました。

げ、自転車も乗れない私は、二キロの道を毎週遠く々々公民館道いをしております。時たま主人をほったらかしにするや、お前は公民館主催婦人講座参加協力賞ものだな、などといわれられることもあります。社会教育の一環としての公民館活動は如何にあるべきか、というような難かしいことは知りませんが、また今更には知識欲を満たすために、勉強せねばならないものな欲ばった考えも持ち合わせません。唯々、楽しく喜ぶ参加させて頂いております。参加することが、些少でも心の豊かさを求めるために役立っていることを信じています。

あの頃のこと



特攻隊メモ

浅間 勝衛

眠れぬ英霊のために

メモはこの辺でおわるが、表を
 三時間ほどである。途中からリ
 出るといふ情報はその頃からあつ
 た。パイロットを筆者もたしかに運
 過した。しかしパイロットの眺め
 がない。赤茶けた大湖がうかんだ
 り、絵筆で見るような美しい湖
 水が湖槽をかすめたりするのは、
 戦後の別の記憶と入りまじって
 るからだろう。

又表題が内包する意味から言
 える、当然もう一つの陸軍最初
 の特別攻撃隊であった八富嶽
 の特別攻撃隊であった。

七回にわたって連載してまいり
 ました「特攻隊メモ」今回で終了
 しました。ご通読をいただいた方
 々の感想をお寄せいただいた方
 々のご感想をお寄せいただいた方
 々の感想をお寄せいただいた方
 々の感想をお寄せいただいた方

やまなみ詠草
 林ノ子ビルが赤々染まり来しあわたりしも自都の夜明けは
 血みぞの戦い秘めし清走路果てなま続く成田空路
 縮纏と輝くネオン東京のこの下に向かふがらねど
 火を踏み肩を寄せ合う仲間らのあふるまでの若き情熱
 あかあかと燃ゆるたき火を囲みたる友の顔にも熱きものあり
 田島 金井 誠
 羽ノ鳥は後を濁すなど子に語り夜の結核に抱き涙汲みおろ
 持折は膝までうまる雷道を雨気もよおす午後、病りぬ
 雨霧 横尾 トシノ
 梢までかけ登りたるむさびの音々響の虚しさ 翹べり
 ネズミ鳴く如く鳴きいしむさびの身響く細き枝渡りゆく
 大雪の日毎解けゆく窓先は鉢置き替えて脚花を待ちぬ
 夕べには両手を寄わず如に閉す朝に開けはるのいし如し
 上級 飯田 文枝
 (牧村公民館内やまなみ詠草三言号から)

岩本はなぜリパ—マニラ向を
 飛行機で飛んだのか。急ぐことば
 ないから自動車でいって、あれは
 ど帝じたのには、戦後生きている
 った四航軍元参謀たちの言ひま
 である。そんな理由をいくら詮索
 してきても、今は無益であらう。
 なた参謀には、岩本の行動のどれ
 一つをこつて言っても、彼の胸中が
 よくわかるまうた気がする。ふい

優秀16ミリ映画無料貸出し

お問い合わせは毎日新聞社事業部へ

〒100 東京都千代田区一ツ橋 TEL 03 (213) 2696

美しい街は だれのもの
 カラー 32分
 コカ・コーラボトラーズ

原油中継基地
 カラー 22分
 日本石油株式会社

小原台の青春
 一防衛大学校—
 カラーワイド 30分
 防衛

若さをぶつける
 カラーワイド 30分
 防衛

観光映画コンクール 最優秀賞 紀州路
 カラーワイド 30分
 和歌山

郷土と自衛隊
 カラーワイド 26分
 防衛

美しき平和な日本
 カラーワイド 26分
 防衛

あとがき

県庁第二分館録音室内にあり
 ました本会事務所は、県の都合
 により四月五日同館内の社会教
 育課内(八階)に移動しまし
 た。同二十四日には、あらため
 て県社会教育課の移動にもな
 り同館五階に移されることにな
 っております。追って文書にお
 知らせいたしますが、電話はけ
 は従来の三三番が専用される
 ようです。
 当分、なにかと不便をおか
 けすることもあろうかと存じま
 すが、なにとぞ従来同様よろし
 くお願ひいたします。(本)